

令和3年度 利用料金収入実績

公園施設名:小雀公園 運動広場

(単位:円)

	施設使用料			その他 施設 (シャワー)	利用 料金 合計
	施設 使用料	キャンセル 料金	合計		
4月	0	0	0	—	0
5月	0	0	0	—	0
6月	0	0	0	—	0
7月	0	0	0	—	0
8月	0	0	0	—	0
9月	0	0	0	—	0
10月	0	0	0	—	0
11月	0	0	0	—	0
12月	0	0	0	—	0
1月	0	0	0	—	0
2月	0	0	0	—	0
3月	0	0	0	—	0
計	0	0	0	—	0

※運動広場内に生じた陥没対策が完了するまで休場
(時期未定)

公園施設名:小雀公園 庭球場

(単位:円)

	施設使用料			その他 施設 (シャワー)	利用 料金 合計
	施設 使用料	キャンセル 料金	合計		
4月	721,600	0	721,600	0	721,600
5月	785,400	8,800	794,200	0	794,200
6月	831,600	11,000	842,600	0	842,600
7月	815,100	4,400	819,500	0	819,500
8月	640,200	4,400	644,600	0	644,600
9月	595,100	6,600	601,700	0	601,700
10月	382,800	2,200	385,000	0	385,000
11月	765,600	9,900	775,500	0	775,500
12月	700,150	6,600	706,750	0	706,750
1月	723,800	15,400	739,200	0	739,200
2月	728,200	0	728,200	0	728,200
3月	870,100	6,600	876,700	300	877,000
計	8,559,650	75,900	8,635,550	300	8,635,850

公園施設名:東俣野中央公園 運動広場 (単位:円)

	施設使用料			その他 施設 (シャワー)	利用 料金 合計
	施設 使用料	キャンセル 料金	合計		
4月	75,400	0	75,400	—	75,400
5月	130,000	23,400	153,400	—	153,400
6月	70,200	0	70,200	—	70,200
7月	127,400	13,000	140,400	—	140,400
8月	57,200	0	57,200	—	57,200
9月	50,700	5,200	55,900	—	55,900
10月	44,200	2,600	46,800	—	46,800
11月	84,500	0	84,500	—	84,500
12月	76,700	2,600	79,300	—	79,300
1月	83,200	2,600	85,800	—	85,800
2月	67,600	0	67,600	—	67,600
3月	33,800	0	33,800	—	33,800
計	900,900	49,400	950,300	—	950,300

公園施設名:東俣野中央公園 庭球場 (単位:円)

(単位:円)

	施設使用料			その他 施設 (シャワー)	利用 料金 合計
	施設 使用料	キャンセル 料金	合計		
4月	633,600	2,200	635,800	0	635,800
5月	816,200	8,800	825,000	0	825,000
6月	751,300	4,400	755,700	0	755,700
7月	795,300	8,800	804,100	0	804,100
8月	641,300	13,200	654,500	0	654,500
9月	594,550	2,200	596,750	0	596,750
10月	352,000	2,200	354,200	0	354,200
11月	690,800	2,200	693,000	0	693,000
12月	638,000	8,800	646,800	500	647,300
1月	664,400	6,600	671,000	0	671,000
2月	671,000	6,600	677,600	500	678,100
3月	839,300	15,400	854,700	100	854,800
計	8,087,750	81,400	8,169,150	1,100	8,170,250

※ 緊急事態宣言宣言発令に伴い、8月2日から9月30日までの新規予約受付は中止。(全公園)

※ 10月・11月の抽選申し込みは中止。(全公園)

※ 10月1日から10月14日まで、年間予定が組み込まれているスクールを除き、利用中止。(全公園)

令和3年度 公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名:小雀公園 運動広場

月別	利用回数(回)	稼働率
4月	0	0%
5月	0	0%
6月	0	0%
7月	0	0%
8月	0	0%
9月	0	0%
10月	0	0%
11月	0	0%
12月	0	0%
1月	0	0%
2月	0	0%
3月	0	0%
計	0	0%

※ 運動広場内に生じた陥没対策が完了するまで休場(時期未定)

公園施設名:小雀公園 庭球場

月別	利用回数(回)	稼働率
4月	334	84%
5月	365	85%
6月	392	79%
7月	379	78%
8月	293	69%
9月	273	72%
10月	177	44%
11月	353	83%
12月	330	85%
1月	337	89%
2月	343	88%
3月	416	91%
計	3,992	79%

公園施設名:東俣野中央公園 運動広場

月別	利用回数(回)	稼働率
4月	31	36%
5月	52	54%
6月	27	26%
7月	45	48%
8月	22	24%
9月	21	27%
10月	19	20%
11月	33	38%
12月	31	50%
1月	33	49%
2月	29	38%
3月	13	46%
計	356	37%

公園施設名:東俣野中央公園 庭球場

月別	利用回数(回)	稼働率
4月	342	86%
5月	399	89%
6月	357	72%
7月	381	78%
8月	309	70%
9月	285	79%
10月	187	44%
11月	340	81%
12月	321	83%
1月	323	85%
2月	331	85%
3月	400	86%
計	3,975	78%

※ 緊急事態宣言宣言発令に伴い、8月2日から9月30日までの新規予約受付は中止。(全公園)
※ 10月・11月の抽選申し込みは中止。(全公園)
※ 10月1日から10月14日まで、年間予定が組み込まれているスクールを除き、利用中止。(全公園)

令和3年度 公園利用状況

施設:小雀公園

(単位:人)

月別	公園全体の 利用人数	内訳			月別	公園全体の 利用人数	内訳			備考
		一般	運動広場	庭球場			一般	運動広場	庭球場	
4月	3,142	1,541	0	1,601	10月	2,461	1,694	0	767	
5月	3,482	1,827	0	1,655	11月	2,998	1,453	0	1,545	
6月	3,486	1,812	0	1,674	12月	2,793	1,271	0	1,522	
7月	3,238	1,657	0	1,581	1月	2,935	1,429	0	1,506	
8月	2,621	1,310	0	1,311	2月	2,888	1,341	0	1,547	
9月	2,654	1,355	0	1,299	3月	3,555	1,681	0	1,874	
年間合計						36,253	18,371	0	17,882	

公園施設名:小雀公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数(件)		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	0	0	0
5月		0	0	0
6月		0	0	0
7月		0	0	0
8月		0	0	0
9月		0	0	0
10月		0	0	0
11月		0	0	0
12月		0	0	0
1月		0	0	0
2月		0	0	0
3月		0	0	0
年間合計		0	0	0

公園施設名:小雀公園 庭球場

月別	計測方法	利用件数(件)		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	334	0	334
5月		365	1	366
6月		387	5	392
7月		370	9	379
8月		293	0	293
9月		273	0	273
10月		177	0	177
11月		352	1	353
12月		316	0	316
1月		334	3	337
2月		340	3	343
3月		412	4	416
年間合計		3953	26	3979

※運動広場内に生じた陥没対策が完了するまで
休場(時期未定)

施設:東俣野中央公園

(単位:人)

月別	公園全体の 利用人数	内訳			月別	公園全体の 利用人数	内訳			備考
		一般	運動広場	庭球場			一般	運動広場	庭球場	
4月	4,240	2,062	460	1,718	10月	3,422	2,176	355	891	
5月	4,329	1,622	834	1,873	11月	5,703	3,211	782	1,710	
6月	3,849	1,612	494	1,743	12月	4,298	2,019	851	1,428	
7月	3,708	1,026	815	1,867	1月	3,869	1,600	812	1,457	
8月	3,193	1,205	406	1,582	2月	4,209	1,902	755	1,552	
9月	3,627	1,778	327	1,522	3月	4,732	2,537	173	2,022	
年間合計						49,179	22,750	7,064	19,365	

公園施設名:東俣野中央公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数(件)		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	28	3	31
5月		52	0	52
6月		27	0	27
7月		43	0	43
8月		22	0	22
9月		21	0	21
10月		19	0	19
11月		33	0	33
12月		29	0	29
1月		33	0	33
2月		29	0	29
3月		13	0	13
年間合計		349	3	352

公園施設名:東俣野中央公園 庭球場

月別	計測方法	利用件数(件)		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	341	1	342
5月		395	4	399
6月		370	0	370
7月		379	2	381
8月		298	0	298
9月		285	0	285
10月		238	0	238
11月		339	1	340
12月		321	0	321
1月		323	0	323
2月		331	0	331
3月		398	2	400
年間合計		4018	10	4028

※ 緊急事態宣言宣言発令に伴い、8月2日から9月30日までの新規予約受付は中止。(全公園)

※ 10月・11月の抽選申し込みは中止。(全公園)

※ 10月1日から10月14日まで、年間予定が組み込まれているスクールを除き、利用中止。(全公園)

令和3年度 業務の第三者委託実績

施設:小雀公園、東俣野中央公園

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
植栽管理	・高木剪定等植栽管理	(株)ティーワークス	随時	9月	B	東
		¥ 578,132				
夜間警備	・夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	小・東
		¥ 39,600				
管理棟 機械警備	・機械警備作動時 対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	小・東
		¥ 283,800				
AED設置	・AED設置及び 消耗品交換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	小・東
		¥ 149,160				
遊具精密 点検他	・遊具の精密点検 ・ファウルポール等 肉厚点検	ゴコウ(株)	1回	3月	B	小・東
		¥ 154,000				
放送設備 点検	・放送設備の点検清掃	(株)エムテック・メディア・ジャパン	1回	3月	B	小・東
		¥ 143,000				

※ 第三者委託については、横浜市と別途事前協議済み

※ 評価について : S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

(事業報告書様式5)

令和3年度 修繕実績

施設:小雀公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
R3.4.20	野外卓(雑木林広場)	¥110,700	直営	木材部交換
R3.8.16	インクジェットプリンター	¥51,687	家電量販店	本体交換
R3.12.20	テニスコートブラシ	¥34,155	(株)金港スポーツ	本体交換
—	その他	¥78,407	—	上記の代表的な修繕以外の合計

※ 準備や調査、打合せ等にかかった費用及び労務費は含まれておりません。

施設:東俣野中央公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
R3.4.27	長尺ベンチ(運動広場前)	¥370,737	直営	木材部交換
R3.4.6	照明灯具(駐車場ゲート)	¥37,800	横浜電業	灯具不具合のため、LED灯具に交換
R3.8.23	集草機	¥148,500	戸塚農機	本体交換
R3.8.20	パーゴラのよしず(空の広場)	¥65,763	直営	日除け用よしずの交換
R3.9.14	引き戸(レストルーム)	¥114,345	(株)宮田	部材交換
R3.12.27	ベンチ(運動広場内)	¥92,792	直営	塗装他補修
R4.1.19	ベンチ(園内各所)	¥538,171	直営	木材部交換、塗装他
R4.1.18	駐車場区画線	¥105,313	直営	ライン再塗装
—	その他	¥322,989	—	上記の代表的な修繕以外の合計

※ 準備や調査、打合せ等にかかった費用及び労務費は含まれておりません。

(事業報告書様式6)

令和3年度 増減備品一覧

施設:小雀公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
該当なし								

※ 備品増減数は公募時に公示された備品一覧の数量を基準としています。

施設:東俣野中央公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
該当なし								

※ 備品増減数は公募時に公示された備品一覧の数量を基準としています。

令和3年度 不法行為対策

施設:小雀公園、東俣野中央公園

●犯罪や路上駐車等の不法行為対策について

不法行為は利用者や近隣住民へ迷惑を及ぼす恐れがあるので、見つけ次第即対応を心がけました。また、軽微なルール違反も放置するとやがて重大事故や犯罪の温床につながりかねないので、危険や迷惑を及ぼす行為を発見した際は、啓発・指導を行いました。

- ・夜間の迷惑行為は犯罪に発展する恐れがあるため、夜間パトロールを行い、夜間の利用状況把握に努めた。
- ・夜間の利用に対する近隣対応として、契約する警備会社より出動を行った。
- ・合同パトロールなどの際に、常駐時間外の利用状況などを近隣在住の公園モニターから話を伺っている。
- ・満車による路上駐車を防ぐため、園内放送や見回りを強化し、円滑な入替が行われるよう努めた。
- ・ゴミの不法投棄を見つけた際はさらなる投棄を呼び込まないため、早急に処理をするとともに、ゴミを捨てられにくい清潔な環境を維持するよう、特に道路・園路沿いは草刈等の緑地管理をこまめに行った。

令和3年度 苦情対応報告 ※一部抜粋

施設:小雀公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	R3.5.3	清掃用プロアの音や園内放送がうるさい	近隣住民	人力清掃に努め、園内放送は当面運動広場周辺は流さないようにする。
2	R3.5.7	夜間にスケボーをしている者があり、うるさい。	近隣住民	「音が反響するので夜間は静かに」という旨を掲示。
3	R3.5.15	浄水場用地に入ってしまったテニスボールを、今取ってほしい。	公園利用者	セキュリティーの観点から、浄水場に入場できるのは整備日のみなので、回収・引渡しは後日になってしまうと説明。
4	R3.11.30	サッカーの練習をしている団体があり、神明広場が使えないと、横浜市に苦情が入った。	公園利用者	見かけた際は、練習は行わないよう声掛けを行うこととした。
5	R4.3.21	祝日なのに運動広場の工事をやるのか。うるさいと苦情。	近隣住民	工事工程についてはわからないので、横浜市や工事業者に聞いてほしいと回答。

施設:東俣野中央公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	R3.4.4 他複数回	空の広場でサッカーや野球をしているので、やめさせてほしい。	近隣住民	現場を確認し、注意をしてやめてもらった。
2	R3.10.22	空の広場で夜間サッカーを行っている。広場周りの6灯の園内灯が原因なので、不点灯にすべきだ。	近隣住民	6灯中4灯を消灯することで要望者の了解を得て、周辺住民の合意と市の承認を経て、常夜消灯にした。
3	R4.2.4	公園で飛ばしていたドローンが落下したとして、小学生が勝手に敷地に入ってきた。	近隣住民	ドローン使用を確認次第、注意して対応することとした。小学校と連絡を取り、指導してもらった。
4	R4.2.14	空の広場の照明灯が一部消されているが、夜間散歩する利用者には不用心だ。	公園利用者	夜間サッカー利用制限のため、最低照度を確保して消灯していると説明。
5	R4.3.31	巨人の城脇にある生垣は防砂のためなので、剪定せずに4mくらいまで伸ばしてほしい。	近隣住民	今後は要望に沿った管理を行うこととした。

令和3年度 事故対応報告

施設:小雀公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
		当年度該当なし	

施設:東俣野中央公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R3.5.20	課外授業で来園した児童が、濡れた草に足を取られ側溝にはまり負傷。救急車で搬送されたが、かすり傷だった。	教諭が呼んだ救急車を誘導した。
2	R3.8.25	空の広場でグラウンドゴルフをしていた老人が熱中症で倒れ、チーム代表者が救急車を要請。	ドクターカーで到着した医師の診察を受け、本人の希望で自宅に帰って行った。
3	R3.11.20	テニスコート利用者が転倒して後頭部を強打。意識がなかったため、仲間が救急車を要請した。	公園駐車場に到着した救急車を被害者の元へ誘導し、出庫するまで見守った。

令和3年度 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設:小雀公園、東俣野中央公園

●自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

公園は24時間、誰でも利用でき、どこよりも安心・安全が求められる施設(空間)であり、利用者の安全を確保することは公園の管理運営において必須の事項です。そのため、公園ルール及びマナーの周知、利用者指導を行っています。特に東俣野中央公園は過去にイタズラが多発したことから、解決のため地域の自治会や小中学校とのつながりが強い公園となっており、それらと連携した対応や事業の実施を行いました。また、豊かな環境資源を生かしたイベントの開催や、自然環境を保護するための管理作業計画も実施しています。

- ・ たびたび発出されるまん延防止等重点措置期間の対策として、多数の参加者が集まると見込まれるイベントの開催(七夕まつり、ホタル観賞会等)は見送ったが、事前申し込み制で参加人数が事前に調整できるイベントは開催した。開始前に検温や手指の消毒、連絡先の把握などを行い、例年より定員を減らす、2回に分けて開催する等の工夫をすることで、以前通りとまではいかないもののイベント開催の機会を増やすことで、利用者楽しんでいただける場を提供した。
- ・ 公園で育成・収穫したひょうたんを利用したランプ作りなど、新たなイベントの企画・開催も実施した。家族で参加する方もいっしょに、コミュニケーションツールとしてもイベントは役立っていると思われる。
- ・ 自然観察会や野鳥観察会(小雀)等の実施により、豊かな自然環境を知ってもらった。
- ・ テント(日よけ)使用に関するマナー啓発を行い、事故発生を未然にふせいだ。
- ・ 地域関係団体との情報交換(オアシスの会)を隔月で実施。(東俣野中央)
- ・ 児童が関わった苦情・要望に関しては、学校と連携して内容を共有し、対応にあたった。(東俣野中央)
- ・ 生物調査、水質調査の実施と調査報告書の作成。(小雀)

●市民サービス向上取組の考え方

いつだれが来ても満足のいく公園とすることが利用者サービスの原点であるという認識のもと、日常サービスを継続、拡充する必要があると考え、次の点を実施しました。

- ・ 年末年始もトイレ開放を行い、365日安心して遊びに来られる公園にした。
- ・ 気軽に参加できる、無料でお得なイベントの開催。(ハロウィン等)
- ・ 空の広場がサッカー等禁止の為、遊び場の提供として、運動広場の無料開放を行った。(東俣野中央)

●利用促進の取組、利用者支援等の取組について

多様化している公園に対するニーズに応え、利用者の利便性確保、サービス向上を図るために、公園の施設や資源を活かしたプログラムを提供しています。また、利用者が公園で快適に過ごせるように、次のことを実施しました。

- ・ コロナ禍によりこれまで通りのイベント開催が難しい状況が続いているが、その中でも分散して楽しむイベント(ハロウィンなど)や屋外で少人数で開催するイベント(テニススクールや野鳥観察会など)を少しずつでも開催することで、日頃のストレスなどを少しでも解消していただけるようにした。
- ・ 夜間防犯パトロールの集合場所としてのレストハウス提供。(東俣野中央)

●指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

生物多様性に重点を置いた管理を行っていますが、年数と共に目標としての環境も少しずつ変化してしまっています。そこで、次の点を心がけ、運営改善策としました。(小雀)

- ・ 暗くなりつつある樹林地を萌芽更新で明るくし、木の若返りや林床植物の充実を目指した。
- ・ 伐採木をそだ垣などに利用し、昆虫の生息環境も創出した。

公園設計時のモチーフである「ジャックと豆の木」(童話の世界観)のテーマ性が薄れており、個性の低下が感じられるようになってしまいました。そこで、以下の点を心がけ、運営改善策としました。(東俣野中央)

- ・ 童話の世界を感じられるようレストルームにこびとのオブジェを配置したり、「ジャックと豆の木」にちなんでめずらしい豆植物を展示したりと、メルヘンの要素が感じられるよう計画をした。

●広報やパブリシティ取組の考え方

イベント情報等を広報で発信することにより、普段公園を利用しない方も足を運ぶきっかけにつながり、新たな公園利用者拡充へとつながります。また、年代によっては目にする広報媒体が変わってきます。そこで、様々な年代の方が目にするよう、多角的に広報活動を実施しました。

- ・ 現代において主流となっているインターネットを用いた広報として、ホームページやブログで発信した。
- ・ 高齢者でも目にしやすい「広報よこはま」への掲載や、町内会掲示板への掲示を依頼した。
- ・ 公園の魅力や管理作業についての情報を発信する、公園通信を刊行した。

●利用者ニーズ把握取組の考え方

利用者からの対応でもっとも重要なことは、様々なニーズを収集・把握するとともに、それらを「集めつぱなし」にせず、直ちに検討し「実現できる、できない」を判断し、より早く結果を知らせることと考えます。そこで、次のことを実施しました。

- ・ 合同パトロールや利用者への声掛けにより、公園に対する要望等を聞き出した。
- ・ アンケート回答を参考に、イベント内容や管理作業等を計画した。
- ・ 意見箱に入れられた意見や要望について、ノートに回答を記載し、公表した。

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	50,000	0	50,000	50,029	-29	
利用料金収入	15,000	0	15,000	17,399	-2,399	
自主事業収入	500	0	500	420	80	
雑入	0	0	0	314	-314	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	65,500	0	65,500	68,162	-2,662	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	47,000	0	47,000	46,902	98	
給与・賃金	45,000	0	45,000	45,602	-602	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	2,000	0	2,000	1,299	701	
健康診断費	0	0	0	1	-1	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,700	0	1,700	2,772	-1,072	
旅費	0	0	0	17	-17	
消耗品費	550	0	550	838	-288	
会議賄い費	0	0	0	17	-17	
印刷製本費	0	0	0	59	-59	
使用料及び賃借料	435	0	435	337	98	
(横浜市への支払い)	250	0	250	188	62	
(その他)	185	0	185	149	36	
備品購入費	0	0	0	42	-42	
図書購入費	0	0	0	3	-3	
施設責任賠償保険	45	0	45	60	-15	
職員等研修費	0	0	0	20	-20	
振込手数料	10	0	10	8	2	
リース料	660	0	660	1,364	-704	
手数料	0	0	0	7	-7	
地域協力費	0	0	0	0	0	
自主事業費	500	0	500	801	-301	
管理費総合計	49,200	0	49,200	50,475	-1,275	
光熱水費合計	4,760	0	4,760	3,923	837	
光熱水費(電気)	3,400	0	3,400	2,941	459	
光熱水費(ガス)	20	0	20	3	17	
光熱水費(水道)	740	0	740	604	136	
光熱水費(下水道)	600	0	600	375	225	
清掃費	3,400	0	3,400	3,389	11	
修繕費	2,000	0	2,000	480	1,520	
機械警備費	380	0	380	286	94	
施設保全費	4,660	0	4,660	3,205	1,455	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
その他保全費・園地管理費	4,660	0	4,660	3,205	1,455	
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	0	0	0	0	0	
公租公課(印紙税)	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	0	0	0	3,913	-3,913	
事務経費(本部分)	0	0	0	3,234	-3,234	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	679	-679	
その他経費(当該公園分)	1,000	0	1,000	1,401	-401	
支出合計	65,400	0	65,400	67,072	-1,672	
差引	100	0	100	1,090	-990	

(事業報告書様式9)

指定管理料外の経費

単位:千円

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
設置管理許可収入合計	11,000	0	11,000	14,680	-3,680	
設置管理許可支出合計	16,700	0	16,700	14,183	2,517	
差引	-5,700	0	-5,700	497	-6,197	0

令和3年度 運営目標・実績報告

施設:小雀公園、東俣野中央公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
業務運営1 (達成目標 運営業務の 実施方針)	・公園の魅力を向上させる。 ・利用者の利便性やサービスを向上させると共に、経費の削減や市の負担を軽減させる。	・管理運営方針に基づき、自己評価をするための指標を設け、【利用者】【地域】【生き物】【横浜市】【指定管理者】という五大ステークホルダーのバランスの調和を目指す。	・【利用者】アンケート結果や苦情要望に真摯に向き合い対応、【地域】町内会や地域学校などとの連携、【生き物】生物調査(小雀)や草刈時の刈り残し箇所創出、外来植物の選択的除草、【横浜市】速やかな緊急時対応、打合せ簿による明確な対応記録、【指定管理者】事故の発生なし、自主事業の改善と向上、独自の評価表(YPS評価表の作成と掲示)。	差異なし	・より良い五大ステークホルダーのバランスの調和を目指す。 ・テーマを意識した自主事業などの充実。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすい向上)	・利用者からの苦情や要望、相談などを広く受け入れられる体制をとる。 ・公平、公正に利用者の声を把握して管理運営に反映。	・全本部職員を招集した定例会議を月1回実施し、情報交換、相互連携、資器材共有などの調整を行い情報共有や対応の均質化を図る。 ・誰もが安心して安全、快適に利用できる環境とプログラムを提供し、利用者サービスの向上と利用促進を図る。 ・公園が持っている「個性(魅力)」を引き出すために設定したテーマを伸ばすことで、より利用者のニーズに応える。	・寄せられた苦情や要望は真摯に受け取り、対応の方向性を考察し、管理運営に反映させる。広場の団体利用を規制するため見回り強化(小雀)や夜間利用制限(騒音対策)を見据えた減灯(東)などを実施。 ・利用者への利益還元として、イベントの無料開催や、商品の無料提供など ・公園の魅力を向上させるために設定したテーマに沿い、萌芽更新による環境整備(小雀)、豆植物の育成(東)を実施。 ・公園の魅力を利用者伝える公園通信を発行	差異なし	・次年度も利用者への利益還元を充実させ、利用者の皆さんに喜んでいただける事業を行っていく。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	・公園管理事務所と公園管理本部で役割を分担、連携して、管理運営を進める。 ・各種の気象注意報および警報の発令、震度5強以上の地震発生時には、「緊急時配備体制表」に基づき、業務時間の内外を問わず、関係職員を招集する。	・通常8名を配置し、公園管理責任者の休業日及び繁忙期は、6名～14名の配置を行う。(小雀・東俣野中央公園トータル人数) ・業務時間外の体制としては、機械警備システムを導入し、緊急時は、内容に応じ迅速に対応を行う。	・パート職員とは災害協定を結んでおり、公園の近隣に居住しているものを優先的に採用・配置することで、業務時間の内外を問わず、非常時の対応をより迅速に行えるよう努めた。 ・消防署職員を講師に招き、消火器の使い方、AEDや心肺蘇生方の研修を行った。	差異なし	・バンドリングの公園管理として、2公園連携した防災訓練などを行い、緊急時にも落ち着いて対応できるように、努める。
人員育成 研修実施 効果等	・安全管理、接遇など様々な研修を実施。 ・他団体による公園管理運営の事例についての視察や研修を行い、より良い管理運営を目指す。	・新規職員研修(新規雇用時) ・通常研修(月1回) ・臨時研修(事故や苦情等のトラブル発生時など) ・特別教育研修(適宜) ・企画研修(年1回) ・外部研修(適宜)	・内部の研修資料(マニュアル)の内容改訂や修正を行い、研修時に最新版を配布した。 ・公園の管理業務に求められる資格(公園管理運営士、造園技能士、各種機械等作業資格など)の取得を奨励し、スタッフが専門知識・技術を習得できるよう、積極的に研修を行った。	差異なし	・安全に業務遂行できるよう、職員全員が正しい知識を身につけ業務にあたるよう、繰り返し研修を行う。

令和3年度 運営目標・実績報告

施設:小雀公園、東俣野中央公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	<ul style="list-style-type: none"> 園内の施設ごとの特徴を踏まえた毎日の日常巡視、日常点検を行う。 施設の修繕時には軽微な段階での補修を行い、施設の長寿命化に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 不具合の早期発見、小破修繕での対応を行い、横浜市に修繕をしてもらう案件をできるだけなくす。 工作物等は、鋼材、木部の腐食などの確認を定期的に行い、安全・快適な利用環境を維持する。 作業スタッフへの施設日常点検研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来的に大規模な修繕が必要と予想される場合は、劣化が軽微な段階でも随時横浜市へ報告を行った。 ベンチ等、不具合箇所の修繕実施。 経年劣化が進み、不具合が多発した園内灯の修繕実施。(東俣野中央) 公園の特性に合った魅力を向上させるための作業を実施し、その経過を公園通信にて利用者に伝えた。 	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> 劣化の進んでいる施設等の修繕を進めていく。 公園の魅力をさらに高めるため、新たな取り組みも発案、計画していく。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが安全、快適に利用できるよう、特徴を踏まえた巡視、点検、清掃を行う。 生物多様性に配慮した植栽管理。 公園内の植栽、施設の維持管理作業において、事故防止をはかり利用者及び作業員の安全を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝と夕方の1日2回、巡視ルートに沿った日常巡視・清掃を行う。 犬フン放置ゼロ。 利用頻度の高い広場の草刈を、月に2~3回実施。(水準書以上) 1ゾーンにつき1つ以上、生物に配慮した工夫を取り入れる。 年1回本部職員による管理状況の確認の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 清潔に気持ちよく利用いただけるよう「おもてなしの心」を持って清掃するとともに、巡視時以外でも汚れを発見した際は、随時清掃を行った。 刈残し箇所や草刈時期をずらす等の工夫により、生き物の隠れ場を創出。 地域を取り込んだマナー啓発活動。(ポスター作成や園内放送等) 本部職員によるパトロールを行い、危険箇所の指摘と改善を行った。 コロナ対策として、テーブル等のこまめな除菌清掃を行った 	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> 当団体独自に日別で巡視時に特に点検を強化する項目を設ける取り組みを行っている。次年度も継続して、通常の巡視と合わせて「点検強化項目」を定め、安心・安全な公園を維持し続けるられるよう努める。
収支 (修繕等、収入、支出)	<ul style="list-style-type: none"> 早期の修繕で修繕費用の削減。 園内発生材や緑化資材等の販売で収入を増やす。 節電や資機材の一括購入等で支出を抑える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度以上の収入増・支出減で、利用者還元(施設の改善・無料イベントの開催等)をする。 修繕回数が多い物や修繕費用が高額で、購入時期が古い場合は、備品の破棄や新品との入替を提案、実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 巡視点検を徹底することで、軽微な段階での不具合の発見、修繕を行い、修繕費用の削減と施設や備品の長寿命化を図った。 ベンチ等工作物の塗装や部材交換。 株分けや播種によって育成した花苗の販売。 はまっ子ユーキの販売。 	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> 不具合状況などは、横浜市へ打合せ簿を提出し、こまめに報告を心掛ける。 販売用の苗は、一般販売と比較して安価でも、100円を超えると売れ行きが鈍る。種の選定が重要。
経費節減策	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費量の減少。 ゴミ処分量の減少。 	前年度以上の削減。	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ対策として緑のカーテンやミストシャワーの設置。 省エネルギータイプの自動販売機の設置。 近隣住民の雇用による交通費節減。 伐採木をそだ垣などに活用。 間伐竹を利用した落ち葉置き場を作ることで、植物発生材の処分費を削減 	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> 剪定枝や伐採木を林内に積み置きすることで処分量削減と生き物の棲みか創出になるが、風化で見栄えが悪くなった時の対応が都度必要。

令和3年度 自主事業実施報告

施設:小雀公園、東俣野中央公園

No.	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況(¥)	実施結果考察
1	オアシスの会	共 地域や団体などとの話し合い	随時	—	0	共通認識が持てた
2	公園モニター	共 公園利用者から意見をいただく	通年	—	0	おおむね良好な意見多し
3	アンケートや意見箱設置	共 利用者ニーズの把握	通年	—	0	多くのご意見を頂いた
4	注意喚起板の作成設置	共 安全な公園利用のための呼掛	通年	—	0	見やすい状態を保った
5	臨時駐輪場の設営	共 イベント時の混雑解消として	随時	—	0	利用者の利便性向上
6	ハザードマップ作成・掲示	共 安全な公園利用のための呼掛	通年	—	0	注意看板と併用して喚起
7	町内会等との防災訓練	共 公園と地域の減災につなげる	—	—	0	コロナ禍により未実施
8	こども110番の家への指定	共 近隣小学校から指定を受ける	通年	—	0	地域の安全に貢献した
9	かまどベンチ	共 防災意識を高めてもらう	—	—	0	防災訓練中止につき未実施
10	災害ベンダー-自販機設置	共 災害ベンダー機の導入	通年	—	0	レストハウス前他に設置
11	非常食の備蓄	共 災害復旧作業に当たる職員用	通年	—	-33,444	期限切れ近い食品の交換
12	地域イベントへ場所提供	共 自治会主催イベントに協賛	—	—	0	コロナ禍により未実施
13	地域の学校との連携	共 近隣中学校による園内清掃	6月	1	0	園路のゴミ拾い等実施
14	園路正常化	共 補植により園路位置を明確に	通年	1	0	植込欠損箇所へ補植
15	看板更新	共 字の薄くなったものを更新	随時	—	-10,000	自作看板を中心に実施
16	公園のステキ化	共 レストハウスに歳時の飾り付け	通年	—	—	季節感がアップ
17	良いところマップ	共 公園の良いところをまとめ掲示	通年	—	0	公園利用者に好評だった
18	お散歩、ジョギングマップ	共 健康増進に役立ててもらおう	通年	—	-17,569	距離表記やマップを設置
19	樹名板の設置	共 名前を憶え親しんでもらう	通年	—	0	季節の草花の名札もつけた
20	備品の貸出	共 レジャーシート等の貸し出し	—	—	0	コロナ禍により未実施
21	車両入場サービス	共 体の不自由な方等の対応	通年	—	0	大会開催時などに対応
22	オリジナルキャラクター	共 親しみやすいシンボルに	通年	—	0	ポスター作成時等に使用
23	カード配布(P娘カード)	共 公園擬人化オリジナルキャラクター	通年	—	0	キャラクターをポスターで活用
24	SNS発信	共 ブログなどにて情報発信	通年	—	0	細やかな情報を発信できた
25	機関紙の発行	共 公園の魅力や情報を発信	通年	21	0	各公園オリジナル新聞発行
26	処分費の削減	共 主に植物系処分材の削減	通年	—	-5,000	間伐竹を利用した置場作成
27	ペットボトルキャップ回収	共 エコキャップ活動実施	通年	—	0	リサイクル意識が向上した
28	緑のカーテン	共 レストハウスに設置	6/1~	—	-5,000	複数植物で観賞も楽しんだ
29	涼スペースの確保	共 ミストシャワーや簾の設置	7/17~	—	-15,000	公園利用者に好評だった
30	園内発生材を利用	共 土居木、そだ垣、丸太土留	通年	—	0	伐採木などを消費した
31	AED講習	共 消防署職員指導による訓練	4/19	1	0	安全意識が高まった
32	体力測定サービス	共 手軽にできる握力測定を行う	12/19	1	0	楽しんで参加してもらった
33	こいのぼり展示	共 譲り受けたこいのぼりを掲揚	4/27~	1	0	レストハウス付近にて掲揚
34	七夕まつり	共 短冊飾りやおかしつかみなど	6/26~	1	-3,000	短冊記入者にお菓子配布
35	自然観察会	共 自然観察指導員による観察会	5/15、11/20	2	0	園内散策をして植物観察
36	昆虫観察会	共 夏休み向け自由研究の一環	7/23、8/3	1	-5,000	小雀は台風接近にて中止
37	たけのこ掘り	共 竹林の密度調整として	4/17、4/24	2	0	旬の味覚として楽しむ
38	花壇植付(園芸療法)	共 花や土に触れ癒しを得てもらおう	11/5	1	0	公園に愛着を持ってもらう
39	利益還元	共 無料イベントなどにて還元	都度	—	-31,500	参加者に好評だった
40	管理手法の説明看板設置	小 作業を理解してもらうため	通年	—	0	萌芽更新等特殊作業対策
41	ホタル観賞イベント	小 飛翔するホタルの観賞	—	—	0	コロナ禍により未実施
42	ホタルの飛翔調査	小 発生している場所と数の確認	6/8~7/7	10	0	生物調査報告書にまとめた
43	ホタルの人工飼育	小 種の保存をし、絶滅から守る	通年	—	-10,000	卵から成虫までの飼育
44	野鳥観察会	小 園内を散策し、野鳥を探す	2/20	1	6,500	種類ごとに好む環境も紹介
45	親子体操教室	小 スキンシップで愛情を深める	—	—	0	コロナ禍により未実施
46	フィットネス教室	小 青空ヨガ	—	—	0	コロナ禍により未実施
47	合同パトロール(夜間パト)	東 公園内や地域の安全を守る	通年	4	-4,300	安全意識が高まった
48	公園マナー啓発ポスター	東 近隣小学校に依頼	通年	—	0	小学校との連携が取れた
49	公園マナー啓発放送	東 近隣小学校に依頼	通年	—	0	小学校との連携が取れた
50	二年配の方の活動支援	東 グラウンドゴルフ受け入れ	通年	—	0	清掃なども実践してくれた
51	遊び場の提供	東 ボール遊びができる場の提供	通年	15	0	参加者に好評だった
52	こびと作戦	東 童話の世界観を演出	通年	1	35,000	レストルームに展示
53	マメの苗づくり	東 緑のカーテンに利用	通年	1	0	ジャックと豆の木の関連付け
54	マナー教室	東 犬フン回収袋とマナーチラシの配布	—	—	0	コロナ禍により未実施
55	テニス教室	共 レベルに応じた指導	通年	85	266,200	参加者に好評だった
56	寄せ植え教室	共 季節の寄せ植えを楽しむ	—	—	0	コロナ禍により未実施
57	クラフト教室	共 公園で採取した植物を活用	11/28	1	0	参加者に好評だった
58	苗の販売	共 植物を家でも育てて楽しむ	都度	2	2,300	グロリオサリ、ヤグルマソウ
59	堆肥の販売	共 手軽に植物が育てられるように	通年	—	51,600	はまっ子ユーキ販売

※ 自主事業については横浜市と別途事前協議済み

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。

令和3年度 利用者アンケート結果

施設:小雀公園

1. 公園利用者の属性

・ 年代	～15歳以下	: 9人	16～19歳	: 0人		
	20歳代	: 0人	30歳代	: 9人		
	40歳代	: 21人	50歳代	: 9人		
	60歳代	: 15人	70歳代	: 34人		
	80歳代以上	: 8人				
・ 住所	戸塚区	: 62人	戸塚区外	: 19人	横浜市外	: 24人

2. 公園の利用目的 (複数回答可)

散歩	: 62人	休息	: 4人	自然観察	: 17人
子供と遊び	: 20人	公園イベント	: 21人	犬の散歩	: 3人
運動、スポーツ	: 29人	その他	: 人		

3. 公園の利用頻度

ほぼ毎日	: 15人	週1～2回	: 32人	月1～2回	: 32人
年1～2回	: 17人	数年に1回	: 2人	はじめて	: 7人

4. 来園手段 (複数回答可)

徒歩	: 58人	自転車	: 16人	バイク	: 3人
自家用車	: 37人	バス	: 4人	電車	: 3人
その他	:				

5. 公園の情報入手方法 (複数回答可)

公園内の掲示板	: 54人	町内の広報	: 20人	HP、ブログ	: 28人
広報よこはま	: 6	フリーペーパー	: 4人		
その他	: 10人				

6. 訪れた場所 (複数回答可)

テニスコート	: 29人	運動広場	: 7人	レストハウス	: 53人
遊具広場	: 21人	神明広場	: 5人	雑木林	: 50人
ため池	: 40人	花の湿地園	: 40人		
その他	:				

7. 公園の満足度 ※次の各項目についてそれぞれ回答

・ 施設の清潔さ	満足 : 65人	普通 : 38人	不満 : 0人	わからない : 2人
・ 施設の利便性	満足 : 61人	普通 : 40人	不満 : 1人	わからない : 3人
・ 安全性	満足 : 65人	普通 : 34人	不満 : 2人	わからない : 4人
・ 公園内外の案内	満足 : 63人	普通 : 39人	不満 : 0人	わからない : 3人
・ 植栽の管理状態	満足 : 68人	普通 : 33人	不満 : 1人	わからない : 3人
・ イベント、催し	満足 : 47人	普通 : 45人	不満 : 3人	わからない : 10人
・ 売店、飲食サービス	満足 : 30人	普通 : 46人	不満 : 4人	わからない : 25人
・ 職員の対応	満足 : 68人	普通 : 33人	不満 : 0人	わからない : 4人
・ 総合満足度	満足 : 71人	普通 : 33人	不満 : 0人	わからない : 1人

8. 再来希望

また来たい	: 105人	もう来ない	: 0人	わからない	: 0人
-------	--------	-------	------	-------	------

■自由意見 ※公園の良い点、改善すべき点など、意見や要望を自由回答

- ・ 自然いっぱいでお花もきれい
- ・ 初めてきたが広くて驚いた。また来たい
- ・ キンランを根っこごと取られた。残念。
- ・ 里山エリアに駐輪場が欲しい
- ・ テニスボールが敷地外に出たときに、自由に拾えないのが不便
- ・ 駐車場代がかかかなければ、もっと気安く行かれるようになる
- ・ 遊具広場のトイレが不安
- ・ イベントに参加したが、充実した企画でとてもよかった。

■利用者意見の徴収結果を管理運営業務に反映した点

- ・ 樹名板を増やしてほしいという意見があったので増設した
- ・ 再実施要望の高いイベントの開催

令和3年度 利用者アンケート結果

施設:東俣野中央公園

1. 公園利用者の属性

・ 年代	～15歳以下	: 64 人	16～19歳	: 0 人		
	20歳代	: 2 人	30歳代	: 13 人		
	40歳代	: 9 人	50歳代	: 6 人		
	60歳代	: 7 人	70歳代	: 8 人		
	80歳代以上	: 1 人				
・ 住所	戸塚区	: 93 人	戸塚区外	: 12 人	横浜市外	: 5 人

2. 公園の利用目的 (複数回答可)

散歩	: 32 人	休息	: 2 人	自然観察	: 8 人
子供と遊び	: 54 人	公園イベント	: 29 人	犬の散歩	: 6 人
運動、スポーツ	: 27 人	その他	: 6 人		

3. 公園の利用頻度

ほぼ毎日	: 28 人	週1～2回	: 48 人	月1～2回	: 10 人
年1～2回	: 10 人	数年に1回	: 6 人	はじめて	: 8 人

4. 来園手段 (複数回答可)

徒歩	: 64 人	自転車	: 49 人	バイク	: 3 人
自家用車	: 19 人	バス	: 7 人	電車	: 0 人
その他	:				

5. 公園の情報入手方法 (複数回答可)

公園内の掲示板	: 26 人	町内の広報	: 10 人	HP、ブログ	: 18 人
広報よこはま	: 5 人	その他	: 45 人		

6. 訪れた場所 (複数回答可)

テニスコート	: 11 人	運動広場	: 3 人	レストハウス	: 50 人
遊具広場	: 19 人	空の広場	: 20 人	雑木林	: 4 人
その他	: 66 人				

7. 公園の満足度 ※次の各項目についてそれぞれ回答

・ 施設の清潔さ	満足 : 49 人	普通 : 54 人	不満 : 6 人	わからない : 1 人
・ 施設の利便性	満足 : 64 人	普通 : 39 人	不満 : 6 人	わからない : 1 人
・ 安全性	満足 : 63 人	普通 : 46 人	不満 : 0 人	わからない : 1 人
・ 公園内外の案内	満足 : 54 人	普通 : 41 人	不満 : 1 人	わからない : 14 人
・ 植栽の管理状態	満足 : 72 人	普通 : 37 人	不満 : 0 人	わからない : 1 人
・ イベント、催し	満足 : 60 人	普通 : 38 人	不満 : 0 人	わからない : 12 人
・ 売店、飲食サービス	満足 : 31 人	普通 : 58 人	不満 : 5 人	わからない : 16 人
・ 職員の対応	満足 : 77 人	普通 : 28 人	不満 : 0 人	わからない : 5 人
・ 総合満足度	満足 : 77 人	普通 : 29 人	不満 : 1 人	わからない : 3 人

8. 再来希望

また来たい	: 109 人	もう来ない	: 0 人	わからない	: 1 人
-------	---------	-------	-------	-------	-------

■自由意見 ※公園の良い点、改善すべき点など、意見や要望を自由回答

- ・ ありがとう、楽しかったです。
- ・ トイレが暗いし、ウォシュレットが欲しい。洋式便器も増やしてほしい。
- ・ 園内の遊具を増やしてほしい。
- ・ 広くて、アップダウンがあるので運動になる。
- ・ 楽しめたが、遊具から遊具への異動が大変。
- ・ トイレに虫がいて怖い。
どんぐりマップが詳しくてびっくりした。
自然がいっぱいあって楽しい。

■利用者意見の徴収結果を管理運営業務に反映した点

- ・ 夜間にサッカーをしている音がうるさいという意見があったため、必要照度を保てる程度に園内灯の減灯を行った。

令和3年度 研修実施報告

施設:小雀公園、東俣野中央公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R3.4.19	個人情報の取り扱いについて	個人情報の重要性を認識させるとともに、取り扱いには十分注意をし、利用者及び職員の生活の安全を守る。
		防災訓練(消火器の使い方と心肺蘇生)	通常使用する機会のない消火器やAEDの使用を復習することで、緊急時に落ち着いて対応できるよう備える。
2	R3.5.17	刈払機及び刈込機の使用について	機械を用いた作業はほんの些細なきっかけで、大事故につながる可能性があるため、正しい使い方や整備方法などを身につける。
3	R3.6.21	夏の健康管理 熱中症対策について	熱中症になってしまった場合の対応策を覚え、自分・仕事仲間・利用者の安全を守る。また、職員自身の健康管理を認識させることで、安全な公園管理作業に繋げる。
4	R3.7.19	害虫(ケムシ)防除の方法	植栽地における病害虫の発生状況の点検及び初期防除として薬剤散布は行わず、補殺や枝の切除を行うことを理解する。また、害虫の種類や特徴も学ぶ。
5	R3.8.16	緊急時の対応について(事故・気象災害)	いつか身近で起きるかもしれない災害に備え、対応方法を頭に入れておく。
6	R3.9.21	施設の日常点検について	毎日の巡視時に様々な施設に目を配り、小さな異変に早めに気づいて危険を回避したり、施設の長寿命化を目指す。
7	R3.10.18	巡視ルートとハザードマップ・重点管理箇所の点検について	日常巡視と重点管理箇所の点検強化で、安心・安全な公園を目指す。
8	R3.11.15	樹木管理について	木を切る適期や切り方を覚え、計画的に作業を行い、より良い緑地管理を目指す。
9	R3.12.20	地震発生時の対応について	自動参集についての考え方や、停電時の災害ベンダ-機能付き自販機の使い方及び駐車場ゲートの手動開放方法等を覚えておく。
10	R4.1.17	接客・顧客満足について	きちんとした接客を身に着け、利用者に良い印象を持っていただくことにより、良好な関係構築につなげる。
11	R4.2.21	小)小雀公園の管理について	公園独自に制定されている緑地管理マニュアルや管理手法をよく理解し、人だけではなく生き物にも配慮した管理を行う。
		東)ウメの剪定について	冬期剪定を中心に、見ごたえのある梅林を維持するための作業について学ぶ。
12	R4.3.22	公園管理業務について	いつ来てもきれいで安心・安全な公園であると利用者に思ってもらえるように、管理業務の基本を確認。次の新しい1年がより良い公園管理となるよう、職員の意識統一を図る。